

# 明石市公共施設配置適正化実行計画（案）への 意見募集の結果について

明石市公共施設配置適正化実行計画（案）（以下「計画(案)」といいます。）に対する意見を募集しました。その結果について、以下のとおりお知らせします。

## 1 募集期間

平成 29 年 1 月 24 日（火）から平成 29 年 2 月 15 日（水）まで

## 2 募集結果

募集期間中、9 人の方から延べ 12 件のご意見をいただきました。

提出方法	人数	件数(項目数)
ファクシミリ	5 人	4 件
電子メール	4 人	8 件
計	9 人	12 件

## 3 意見概要と市の考え方

提出いただいた意見の概要とこれに対する市の考え方は以下のとおりです。

1	意見概要	該当箇所・施設等	計画全体
	将来を見据えた施設の再配置が必要であり、どこかにしわ寄せが出ることは致し方ないですが、官にしかできないやり方があると思います。P F I の活用は経費節減だけでなく、民間のアイデアの活用や仕事の効率化の面も考慮して検討すべきと考えます。		
2	市の考え方	計画(案)では、民間のノウハウや資金を活かすことにより、サービスの向上や管理運営の効率化が見込まれる場合には、P F I を含め、民間との協働を進めることとしています。民間との協働を進めるにあたっては、経費節減のほか、民間の専門的な技術やノウハウが活用できるか、スケジュールに無理がないかなどを検討し、P F I や指定管理者制度、業務委託など、様々な手法の中から、最適な手法を選択していきたいと考えています。	
	意見概要	該当箇所・施設等	本庁舎（計画(案) P 9、12～13）
2	意見概要	本庁舎建替え候補地については、利便性ととともに、次回の建替えも視野に入れて検討すべきであり、大久保駅周辺は、J R の新快速は停車しませんが、次回建替えの際、現地建替えが可能な規模の候補用地があるため、最も有効な場所と考えます。	
	市の考え方	現在の本庁舎については、建築後 50 年が近づいており、老朽化や耐震上の問題があることから、建替えの検討を行ってきたところです。建替えにあたっては、「機能・規模のスリム化・分散化」、「災害に強い施設」という方向性を踏まえ、本庁舎の機能や規模、候補地、建て替えの事業手法等についてまとめた「（仮称）市役所新庁舎建設基本構想」を策定し、これに基づき、幅広くご意見を伺いながら取り組みを進めていきたいと考えています。	

3 4	意見概要	<p>該当箇所・施設等 本庁舎、市民センター・サービスコーナー（計画(案) P 9、12～15)</p> <p>私の居住地は、現状でも各施設には遠く、サービスコーナーもなくなると、さらに不便になります。新しい市役所をつくるのではなく、今あるサービスコーナーや市民センターを存続させていけば、経費もかからず良いのではないかと思います。</p> <p>就業・就学者は昼間に窓口を訪問することは困難なので、駅前で利便性の高い「あかし総合窓口」の業務及び受付時間を強化し、昼間の窓口については利用者状況に応じて統廃合し、可能であれば移動図書館のような移動窓口を設けるなど、効率化すればよいと考えます。</p>
	市の考え方	<p>現状では、サービスコーナーの業務の約8割を証明発行業務が占めています。しかし平成29年度からは、各自治体間のネットワークシステムによる情報連携が開始され、添付書類として各種証明書が不要な手続きが増えてくることから、今後の利用件数等を見極めながら、一部のサービスコーナーについては、廃止も含めて検討していきたいと考えています。</p> <p>一方で、本庁舎の建替えに関する検討の中では、市役所機能の分散配置や庁舎規模のスリム化等により、できる限り経費を圧縮していきたいと考えています。</p>
5	意見概要	<p>該当箇所・施設等 小学校区コミセン、中学校区コミセン（計画(案) P 9、16～18)</p> <p>コミセン自体は、学校の空きスペースを活用した、他の自治体にはない良い取り組みだと思います。ただし、既存の施設が本来の役割で効率的に運用されていることが大前提であり、学校の統廃合に併せて統廃合されてしかるべきと考えます。</p>
	市の考え方	<p>協働のまちづくりの活動場所である小学校区コミセンについては、学校が統廃合される場合は、併せて統廃合することが基本と考えていますが、その場合も活動場所については、地域住民の皆さまと十分協議のうえ、近隣の中学校区コミセンや自治会館等で確保に努めたいと考えています。</p>
6 8	意見概要	<p>該当箇所・施設等 高齢者ふれあいの里（計画(案) P 9、25)</p> <p>現在、ふれあいの里を利用していますが、体操や友人との会話など、楽しい集いの場となっています。毎日通うことで元気で幸せに暮らせていますので、施設をなくさないようお願いします。</p> <p>施設の存続に向けて、以下のことを提案します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養、運動、休養を事業の柱とし高齢者の健康づくりの拠点とする。</li> <li>・他の高齢者向けの補助（タクシー券等）でも支払える形で有料化する。</li> <li>・風呂については利用者に配慮しながら中止とする。</li> <li>・50歳以上の利用とし、日曜日も開館する。</li> </ul> <p>施設の新たな利用者を増やすため、以下のことを提案します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定の人による場所取りのような行為を止める。</li> <li>・利用者が限られる囲碁・将棋やカラオケ、風呂を止め、健康体操等に特化する。</li> <li>・施設のPRを強化する。</li> </ul>
	市の考え方	<p>市の保有する施設の多くについて、大規模改修や建替えの時期が近づいていますが、全ての施設の建替え等には、現在の倍以上の水準の経費が必要と見込まれるため、今後、市が保有する施設の総量は減らしていかざるを得ないと考えています。</p> <p>そのような中ではありますが、現在、ふれあいの里で実施している健康体操等、高齢者の介護予防・健康増進事業は、さらなる高齢化の進展を見据え、今後、全市的に展開していく必要があると考えています。しかし、ふれあいの里は市内に4箇所しかなく、また、大久保を除く3施設は大規模改修の時期が近づいています。</p> <p>こうしたことから、介護予防・健康増進事業は、より多くの方に参加いただけるよう、各地域のコミセン等で実施する一方、現在のふれあいの里については、転用等を検討したいと考えています。なお、今後の介護予防・健康増進事業の具体的な内容については、市民の皆さまとの意見交換をしながら、検討していきたいと考えています。</p>

9	意見概要	該当箇所・施設等	幼稚園、小学校、中学校（計画(案) P10、27～32)
	市の考え方	通学・通園者数の変動に伴って、統廃合や複式学級、小中一貫校の導入、柔軟な学区の変更等を行っていくことは自然な流れと考えます。そのかわりに統廃合等によってできた余力を教員の負荷軽減にまわし、部活動等の支援に注力してもらいたいと思います。	
10	意見概要	該当箇所・施設等	勤労福祉会館、サンライフ明石（計画(案) P11、34～35)
	市の考え方	高年齢者や勤労市民が多く利用しており、多様な交流や健康増進のほか、医療・介護費用の抑制、外出の機会が増えることによる消費の促進等の効果があると考えられるため、存続を求めます。	
11	意見概要	該当箇所・施設等	その他の施設（生涯学習センター分室）
	市の考え方	生涯学習センター分室で活動しているサークルの新たな活動場所の調整にあたって、音楽バンドに対しては、防音対策や楽器の保管庫等の面も考慮してもらいたいと思います。	
12	意見概要	該当箇所・施設等	その他の施設（スポーツ施設）
	市の考え方	二見に、西二見駅前の溜池を埋め立てるなどして、スポーツ施設をつくってもらいたいと思います。人口島で勤務する人や地元の人が利用し、まちが活気づき、発展すると考えます。	